

企画展示「武道と舶来のスポーツ」を開催します！

2020年夏に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、平成29年度から資料を展示、紹介しています。

本展示では、武道や横浜の外国人居留地から広まったスポーツを中心に、普段は見られない貴重な横浜中央図書館所蔵資料を展示するとともに、それぞれのスポーツの始まりや海外との関わりについてパネルで紹介します。

【展示内容】

① 武道

東京2020オリンピックで初めて競技種目となった空手道のほか、柔道、剣道、弓道、相撲を取り上げて、その起源や現代の形に至るまでの歴史、国際的なスポーツとしての海外交流等を紹介します。

② 舶来のスポーツ

1859年（安政6年）に開港して以降、横浜の居留地にやってきた外国人たちは母国のスポーツを生活に持ち込みました。その時期に横浜にやってきたスポーツの中から、競馬やテニスなどを紹介します。

③ 他機関の協力による資料

ジャパントイズ社が報じた明治・大正期の新聞記事



「横濱名所之内 大日本横浜根岸万国入競馬興行ノ図」

横浜市中央図書館蔵

会場 横浜市中央図書館 1階展示コーナー

期間 平成31年2月13日(水)～3月17日(日)

横浜市中央図書館

〒220-0032 西区老松町1 TEL045-262-0050

京浜急行「日ノ出町駅」徒歩5分、JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩10分

【開館時間】 ●火曜日～金曜日 午前9時30分～午後8時30分

●土曜日・日曜日・月曜日・祝休日 午前9時30分～午後5時



主催：中央図書館サービス課

協力：ジャパントイズ社、神奈川県立歴史博物館、公益財団法人講道館、公益財団法人馬事文化財団、テニス発祥記念館

お問合せ先

教育委員会事務局中央図書館サービス課長 中山 真一 Tel 045-262-7344